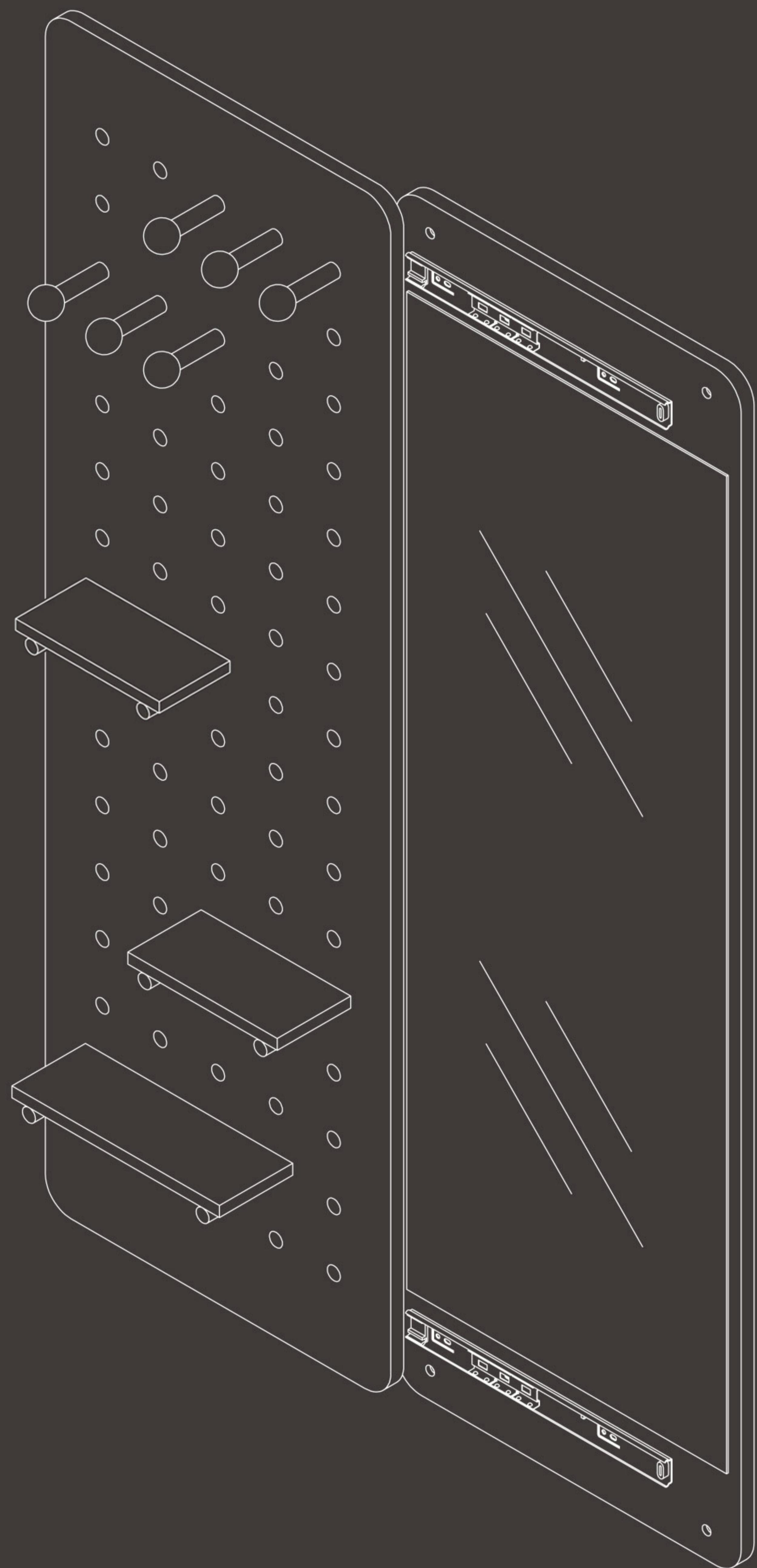


壁掛けミラー 取り付け説明書

WF325288/WF325291



この度はお買い上げありがとうございます。
壁掛けミラーを正しく安全にお使い頂くために、
説明書をご覧の上で、鏡を取り付けて下さい。

取り扱い上のご注意

ご注意

- 鏡の設置は凹凸や歪みのない壁面へ垂直にお取り付けください。歪みのある壁面の場合、アタッチメントが完全に固定できない場合があります。
- 賃貸物件にお住いの場合は、壁に穴を開けてピンを差してもいいか事前にご確認ください。
- 安全のため、部品や鏡に破損があった際は、取り付けや使用をしないでください。ご自身での修理や改造は製品の強度を弱めるため、絶対に行わないでください。

ご使用に際して

- ご使用になる前に商品にガタツキやぐらつき、傷、割れ、ヒビなど安全性に問題が無いか確認をしてください。不具合がある場合は使用しないでください。怪我の原因になります。
- 使い始めの時は、素材の臭いが気になる場合、風通しの良いところで陰干しを行ってください。
- 商品の表面に工場から出荷時のほこりや汚れがわずかに残っている場合がありますが、不良ではありません。ほこりを払ったり、やわらかい布でふき取ってください。
- 鏡面に鋭利なものをぶつけないようにしてください。
- 鏡面に強い衝撃を与えないでください。

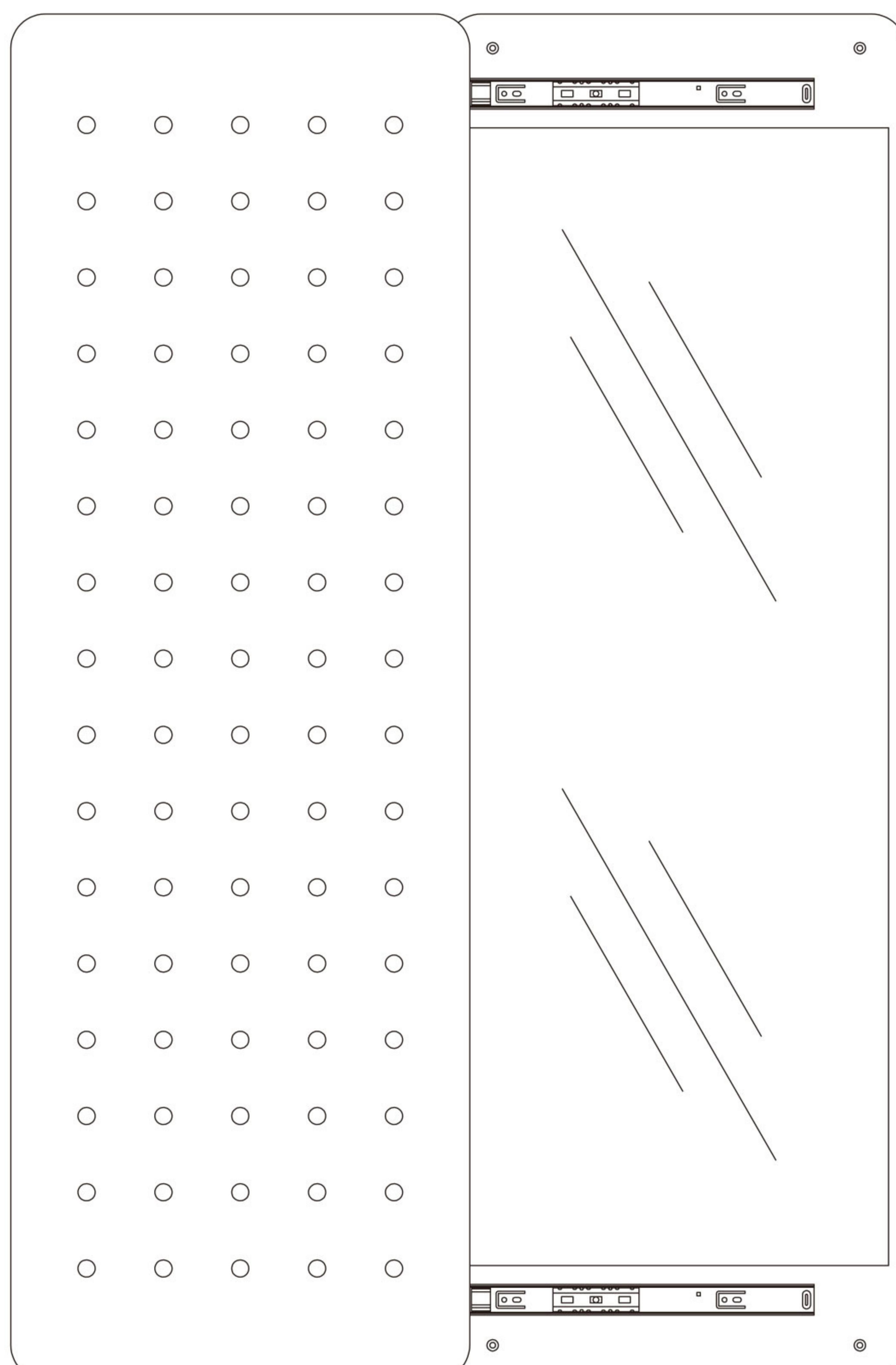
保守点検のお願い

- 商品の保守点検は1ヶ月ごとに、または必要に応じて、定期的に行ってください。すべてのネジやボルトが締められているかを確認してください。使用の有無にかかわらず保守、点検は必要になります。それを行わないと劣化の進行を早めたり、故障、破損の原因になり危険です。
- 商品にひび、割れ、折れなどの破損や、動作不良、異音などがある場合は使用を直ちに中止してください。怪我をする可能性があり非常に危険です。
- 汚れを落とす際は、水で薄めた中性洗剤に浸したやわらかい布をかたくしぼってから軽く拭き取ってください。

組立て部品・パーツ

部品・パーツの確認

- 組立ての前に、必ず部品・パーツの番号・形状を下の一覧で確認してください。
- ネジなどの細かい部品はなくさないようにまとめ、組立ての際に使用する分だけ取り出すようしてください。
- *部品・パーツが足りなかった場合は、お手数をお掛け致しますが、購入店を通じて、弊社にお問い合わせください。



ミラー本体 x1

Φ25x95mm x6	Φ15x129mm x6
300x115x12mm x1	200x115x12mm x2
φ8x40mm 拡張チューブ x4	φ5x40mm ネジ x4

※ご用意いただく物（付属していません）



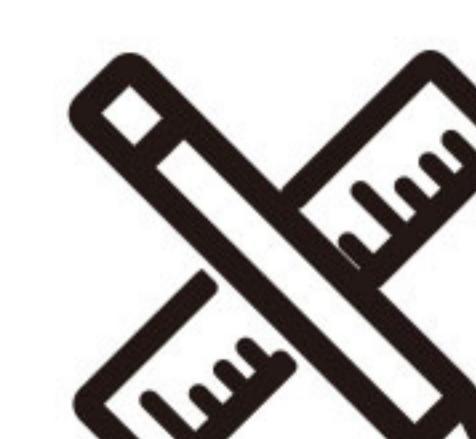
電動ドリル



ドライバー



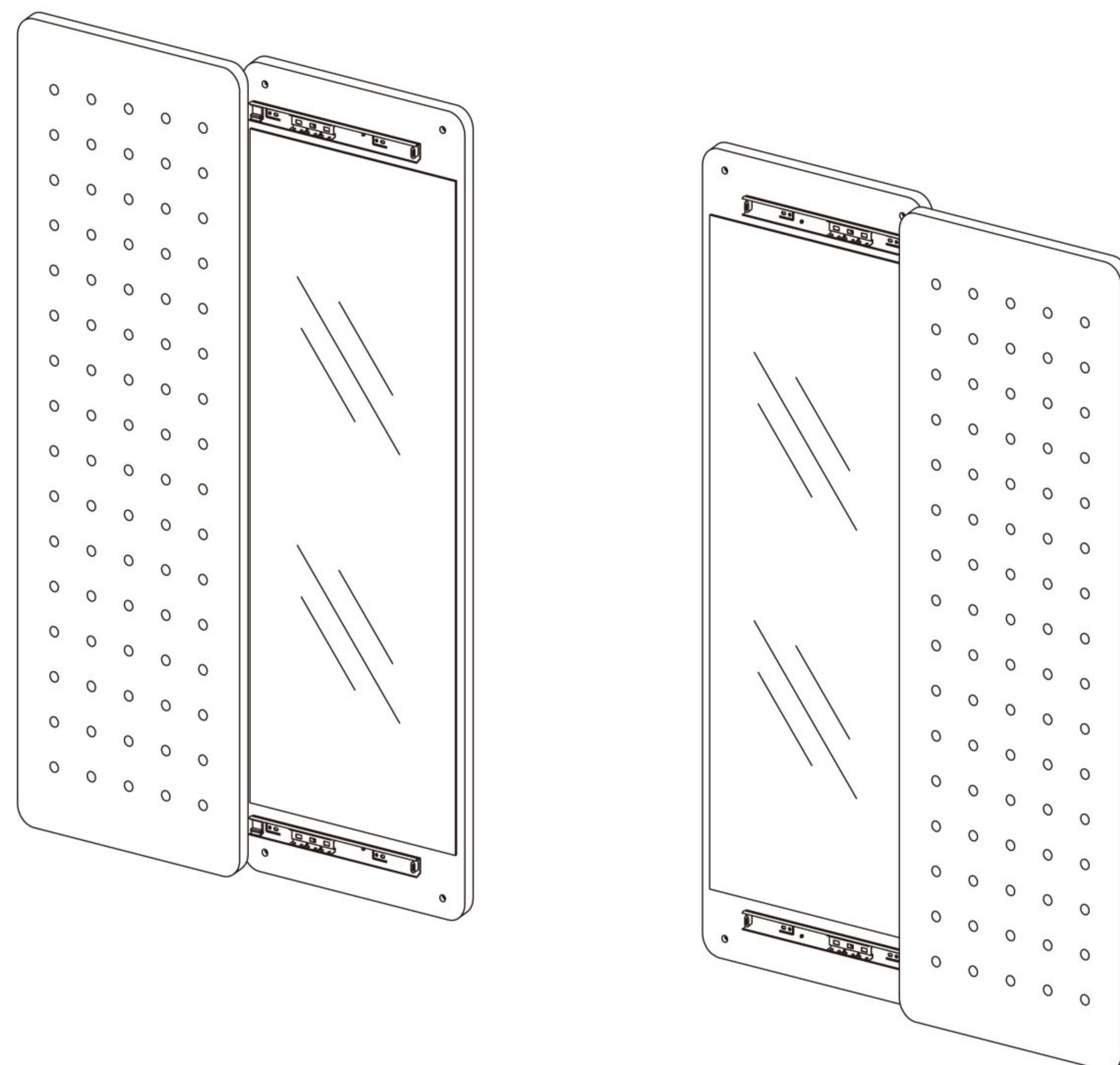
ハンマー



鉛筆定規

使い方

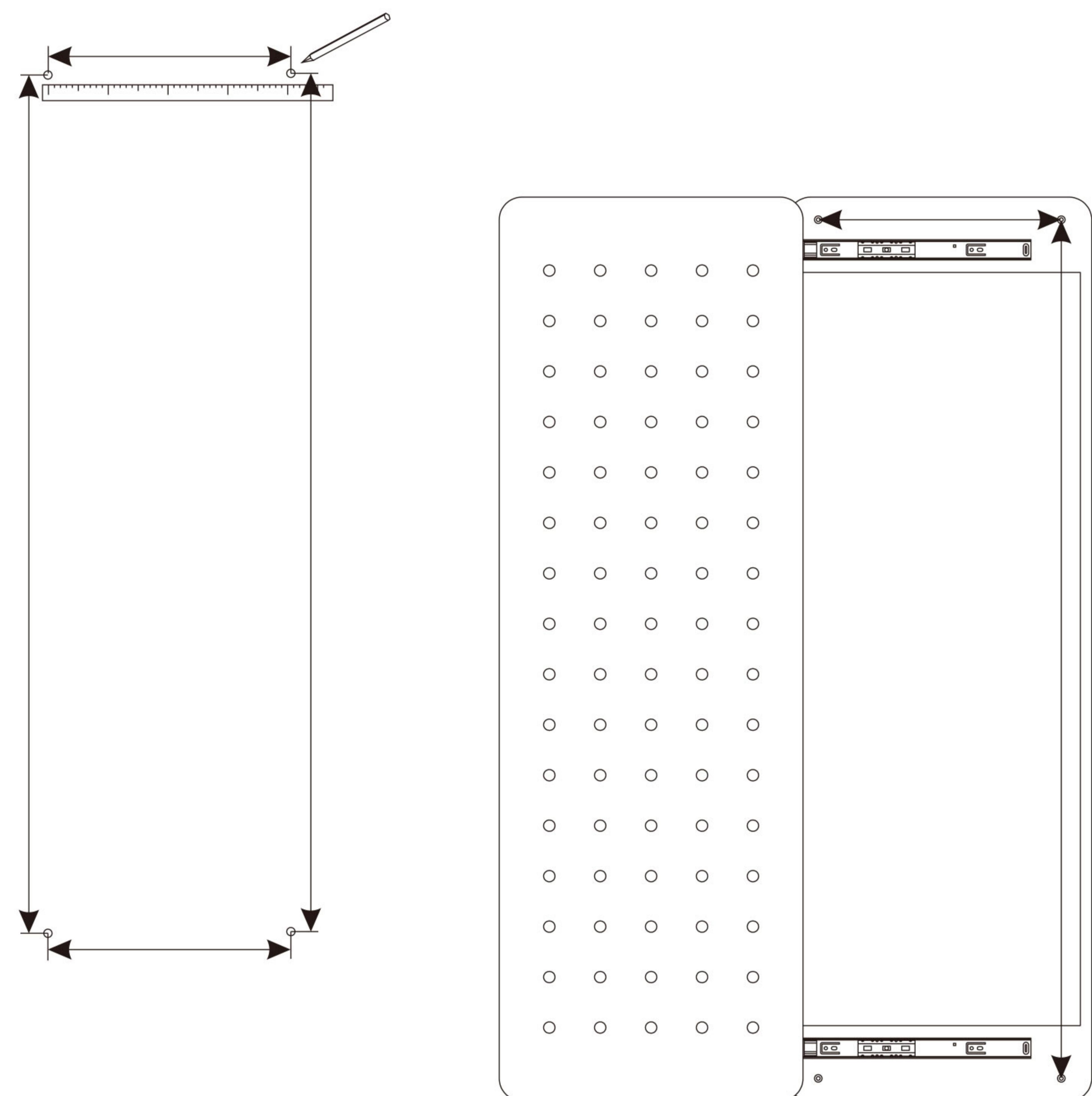
壁掛け



有孔ボードのスライド方向は間取りに合わせて左右どちらも設置可能 ※設置完了後は変更できません。

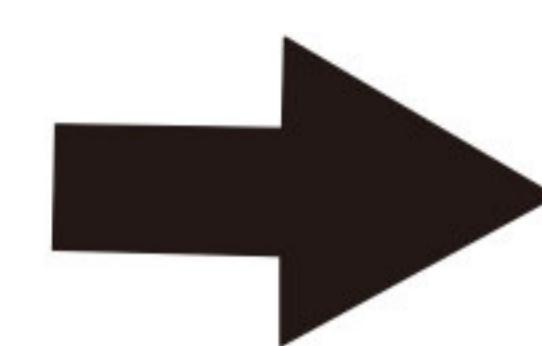
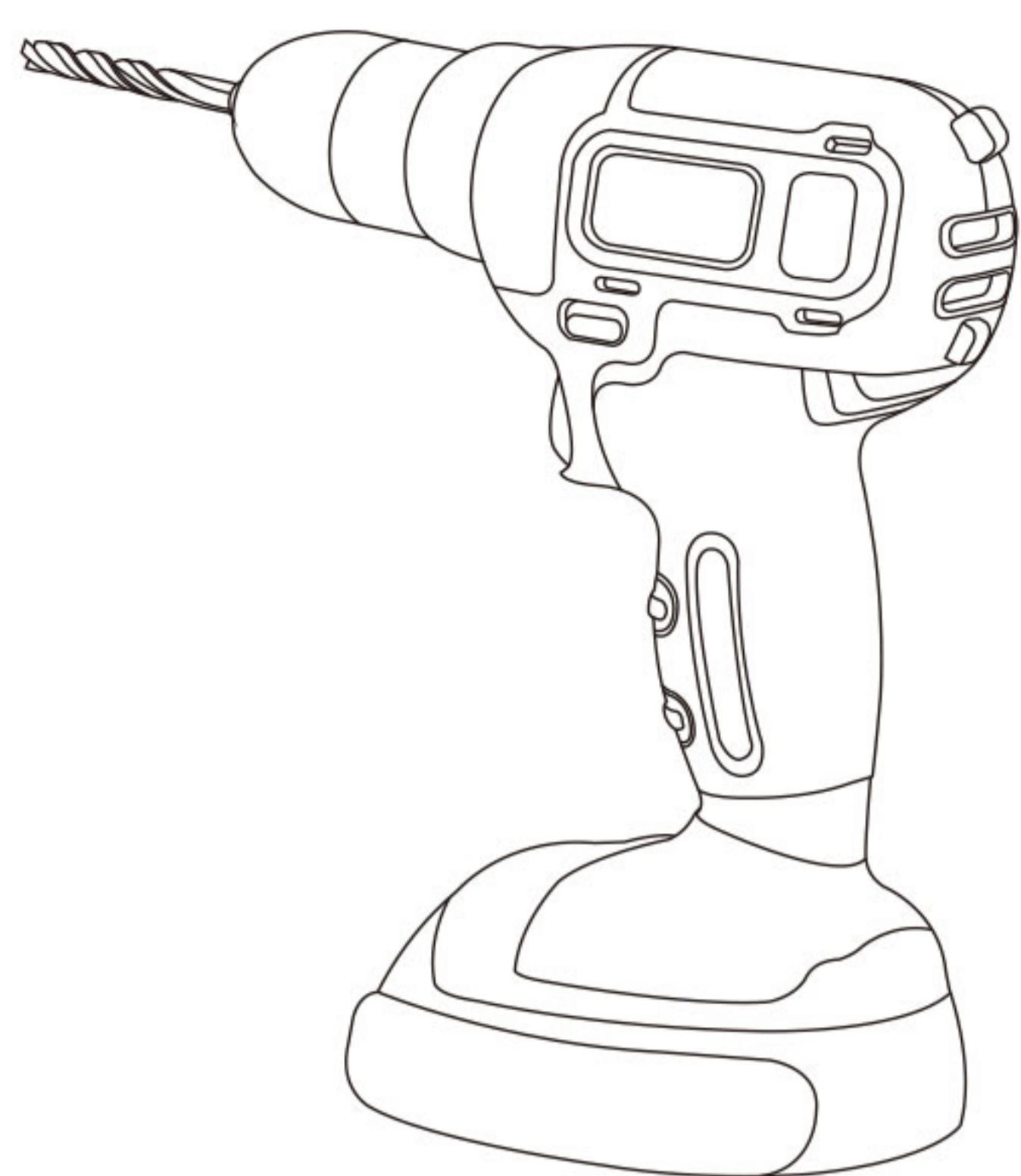
取付方法

01



定規を使用してミラーの穴の間の距離を正確に測定します。
次に、壁に同じ距離を測って印を付けます。
ミラーの穴の距離と完全に合っていることを確認してください。

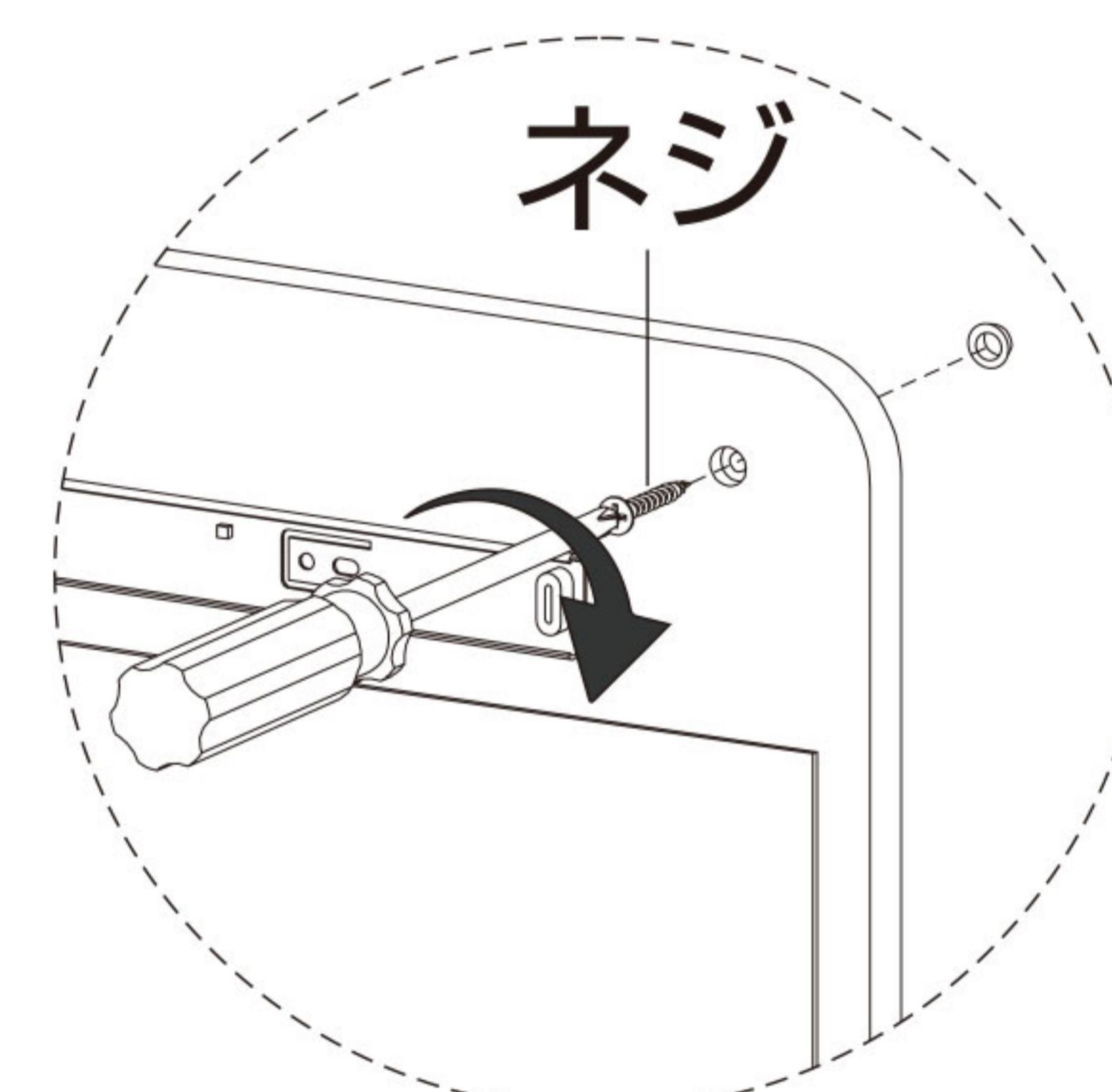
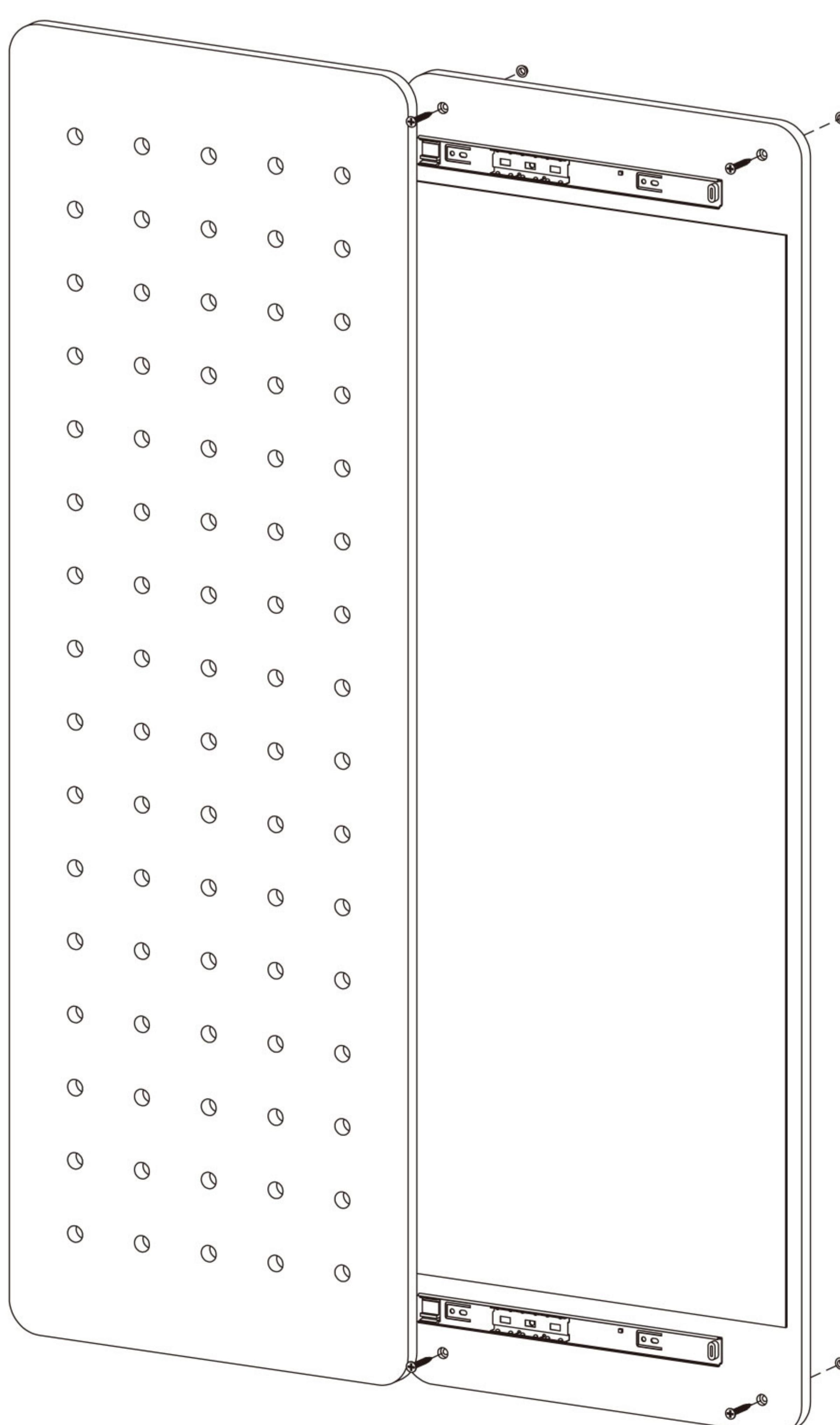
02



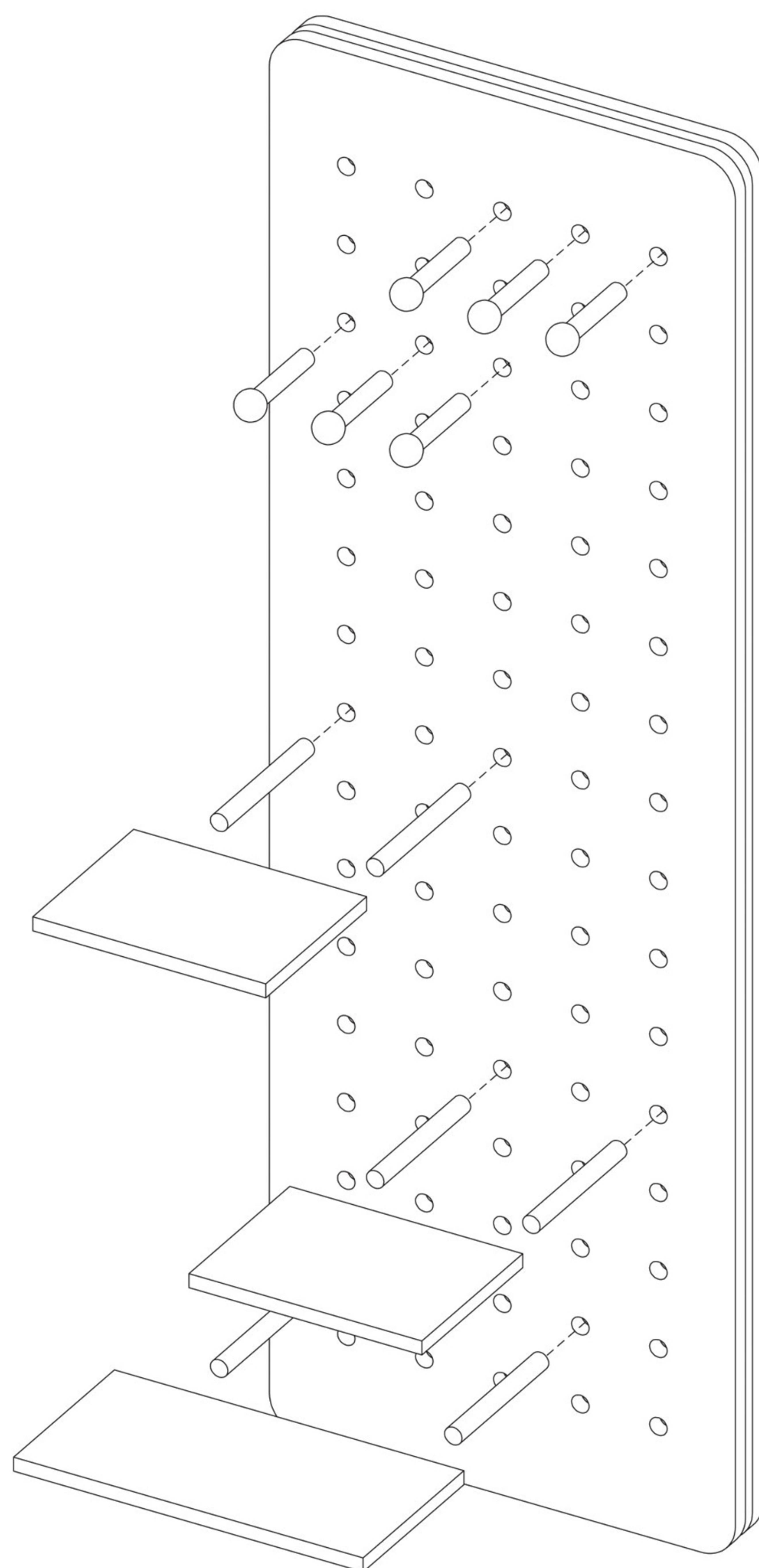
拡張チューブ

壁の印を付けた位置にドリルで穴を開けます。拡張チューブを穴にハンマーで打ち込みます。

03



拡張チューブにミラーをネジで固定します。



誠にありがとうございました!

このたびは当店の商品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。仕上がりにご満足いただけることと、ご愛用いただけることを願っております。なお、ご不満やご要望などございましたら、ご遠慮なくお申しつけください。

！警告

- 手をつくなど本体へ負荷をかける行為や先端に片寄った負荷をかけないでください。また、下から持ち上げるような力を加えないでください。本体破損や本体落下によりケガをするおそれがあります。
- 垂直方向以外に荷重を掛けないでください。また、掛けたものを引っ張らないでください。本体破損や本体落下によりケガをするおそれがあります。
- ペットや幼児の手が届くところへの取り付け、および保管はしないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 動が加わる場所(スピーカー、洗濯機、ドアの近く)には取り付けないでください。ゆるんで落しケガをするおそれがあります。
- 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。
- 取り付け状態を定期的に点検し、ゆるみなどの異常が生じた場合は、場所を変えて付け直してください。そのまま使用すると、本体落下によりケガをするおそれがあります。特に地震のあとや長期間使用した場合は、ゆるんでいる可能性があるので、必ず点検してください。
- 取り付け後は、隙間やグラつきがないことを確認の上、ご使用ください。
- コンクリート・石膏ボード以外の壁に固定する際は、壁の素材に適した固定用ネジを使用してください。適していないものでは、強度が得られず、本体落下によりケガをするおそれがあります。

！注意

- 指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- 同じ場所へピンやネジを取り付けないでください。十分な強度を保てません。
- 取り付けは、平らな垂直の壁に取り付けてください。凹凸や傾斜のある壁では正しく取り付けることができず、落下やケガの原因となります。
- 「取り付け説明書」を使用して、正しく取り付けたことを確認してください。隙間やグラつきがある状態では強度が低下し、落下やケガの原因となります。
- 直射日光を避け、冷暖房具の熱や風にあたらないようにしてください。反り、割れ、変色の原因になります。